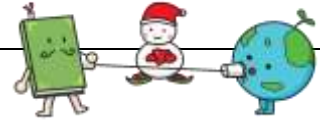


学習課題(小学校6年生)

【社会】



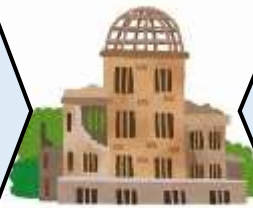
<学習内容>「日本の歴史」教科書「歴史編」

◆「長く続いた戦争と人々の暮らし」（教科書 128～133 ページ）をもとに、長く続いた戦争が人々に与えたえいきょうを調べ、取組シートやノートにまとめよう。

(1) 1945年8月6日、広島に世界で最初の原子爆弾げんしぼくだんが落とされ、まちは破壊はかいされ、多くの人々が亡くなりました。その時に残った原爆ドームについて教科書 128～129 ページを参考に調べ、下の表にまとめよう。

【原爆ドーム】

(①)の被害を伝え、このような悲劇が二度と起きないようにとの願いから(②)運動がすすめられた。



世界の人々も(③)をなくし、世界平和をめざすちかひの(④)として1996年に(⑤)に登録された。

(2) 昭和時代になると、世界中が不景気ふけいきになり、日本でも生活に苦しむ人々が多くなりました。日本が中国で行った戦争が、どのように広がっていったのかを教科書 130～131 ページを参考に調べ、下の表にまとめよう。

【 () 】(1931年)

中国に勢力をのぼすことで、日本の景気をよくしようと考え、満州にいた()軍が()軍を攻撃したことがきっかけで起こった。

ことば(教科書 P131)

【 () 】を脱退だつたい(1933年)

満州を占領すると、満州国として()させ、政治の実権を()がにぎった。その結果、国際的な孤立を深めた。

【 () 】(1937年)

日本軍と中国軍がペキン(北京)郊外で戦いを始め、それが中国各地に広がって、全面的な戦争となった。

(3) 1940年、日本は石油などの資源を得るために東アジアに進出し、アメリカと対立するようになり、太平洋戦争たいへいようせんそう ことば(教科書 P133) となりました。戦争が激しくなると、日本の様子や国民の様子はどうなりましたか。教科書 132～133 ページを参考に調べ、取組シートやノートに書いてみよう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

この単元では、日本の戦争の様子や当時の人々の暮らしなどについて学びます。戦争を経験した世代が少なくなる中、戦争が起こった原因や影響などを正しく知ること、戦争は二度と起こしてはいけないと、自分たちも次の世代へと伝えていく責任があると自覚することも大切です。